

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 江南市立古知野中学校 】

1 実践テーマ	【 I・V 】
2 実施対象者	学校名 江南市立古知野中学校 対象学年 全校 人数 787人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( 保健体育 ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピックについての知識と理解を深めた上で、オリンピックの話 を聞く機会や交流の場を設け、間近に迫ったオリンピック自国開催という貴重な機会 に、日本国民として大会を支え、盛り上げていこうとする気持ちを高めたい。
5 取組内容	<p><b>&lt;事前学習&gt;</b>                  ○全学級に対して事前学習の授業を実施。                  ○光の知識を増やしなが興味関心を高める。                  ○光の小林祐梨子さんについての紹介。</p> <p><b>①2020 東京五輪について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競技日程、競技種目、競技会場、マスコット（ミライトワ・リレイト）、採火式、聖火リレーなど</li> </ul> <p><b>②近代五輪について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回～第32回大会概要 (既に決定の第34回+第35回も含む)</li> <li>・戦争による3度の中止という歴史の話</li> <li>・122年間かけて規模が拡大 (参加国や参加人数など)</li> <li>・光への日本人参加に向けて 尽力した嘉納治五郎の光リレー</li> <li>・日本人初の光三島と金栗の光リレー</li> <li>・ 〃 初の金メダリスト織田の光リレー</li> <li>・ 〃 女性初のメダリスト人見の光リレー</li> <li>・ 〃 女性初の金メダリスト前畑の光リレー</li> <li>・友情メダルの光リレー など</li> </ul>



### ③古代五輪について

- ・2794 年前からの古代五輪起源物語
- ・初めて行われた種目とは
- ・次々に生まれた新種目とは
- ・1169 年間も続いた古代五輪の逸話  
ゼウスに捧げる月桂冠、ハクリスの192m、  
暴君ネロによる五輪の腐敗、  
ローマ帝国の支配と古代五輪の終焉 など

### ④近代五輪の提唱者ケルマン男爵について

- ・スポーツを活用した教育改革への思い
- ・古代五輪の聖なる停戦をモデルとした  
国際平和への願い
- ・友情、連帯感、フェアプレイの精神、  
心身と知性の調和、相互理解、人種、  
国籍、文化の違いを越えた交流などの  
オリンピズム など

### ⑤五輪出場までの道のりについて

- ・サッカーで五輪を目指すには、バレーボールで五輪を目指すには、  
水泳で五輪を目指すには、陸上競技で五輪を目指すには。
- ・陸上競技 100m と 1500m の「五輪参加標準記録」は？
- ・五輪参加標準記録と日本記録を比較・分析してみよう
- ・1500m にチャレンジし、自分のタイムを分析してみよう  
※1500m 走を保健体育授業において3時間実施

### <カリブア講演会>

○陸上競技 5000m で北京五輪に出場し、女子 1500m 日本記録保持者の小林祐梨子氏を招いて講演会を実施。「人との絆・たすきに込めた願い ~今できること・今しかできないこと」をテーマに、競技生活の中で学んだことやオリンピックでの体験談、夢をもってチャレンジすることの素晴らしさ、仲間大切さなどを語っていただいた。講演後には本校陸上競技部の生徒3名による対談を実施し、生徒代表からの数々のインタビューに答えていただく時間を設けた。また、部活動の時間には陸上競技部に合流して、走りの見本や助言、握手会や記念撮影などに応じていただいた。



#### 第10問

1169年間  
第293回大会まで行われた。  
紀元前776年～紀元後393年  
4年に1回、中止されることなく開催

#### 第11問

ギリシャ オリンピア  
※ゼウスに捧げる祭典競技。  
「オリンピック」の語源  
夏運後2度目の満月から5日間  
現代版の8月下旬頃

#### 第12問

1スタディオン(192m)競走  
※距離192mの競走。種幅30m。  
「スタジアム」の語源  
ゼウスの定定600歩分の距離。  
ギリシャ神話の英雄ヘラクレスが  
息を止めたまま走った距離。

#### <オリンピズム>

○スポーツを通して、**心身と知性の調和**のとれた人間育成  
○人種、国籍、文化などの違いを超えて、世界中の人々と  
交流をし、**人の善き心を大に**できる人間の育成  
○友情、連帯感、フェアプレイの精神  
をもって相互理解し **平和な社会**。  
**世界平和の実現**に貢献

古代オリンピックをモデルに、  
フランス人のケルマン男爵  
近代オリンピックを創設

全ての思いを中断して行われていたという古代オリ  
ンピックの平和的な側面をモデルに、  
**世界平和、国際親善、相互理解などの願い**を込めた。

どうやら選手としてオリンピックに出られる？

<陸上競技>		五輪参加標準		日本記録	
男子	100m	10秒16	10秒01	100m	9秒98
	1500m	3分36秒20(4)	3分32秒95	1500m	3分30秒00
女子	100m	11秒32	11秒09	100m	10秒99
	1500m	4分07秒00(4)	4分02秒15	1500m	3分59秒00

どうやら選手としてオリンピックに出られる？

高校3年生の時に日本記録を樹立  
4分07秒86

日本記録「4分07秒86」を分析すると、  
50mラップ 8秒2  
200mラップ 32秒8  
1000m通過 2分44秒

どれだけ知ってる？オリンピック！

**小林祐梨子さんが、  
古知野中学校に来ます！**

**12月11日(火)6限**

演題 **人との絆・たすきに込めた願い  
~今できること、今しかできないこと~**

オリンピック・パラリンピック教育推進事業の一環で、オリンピックの体験談を聞いて、みんなで東京オリンピックへの興味関心を高めようという取組です。

## 6 主な成果

### ○事前学習での生徒の反応から見た成果

- ・クイズ形式で展開したことで、授業への参加意欲が感じられた。
- ・学習メモから積極的に知識を習得しようとする態度が確認できた。
- ・生徒同士の交流やつぶやきから、オリンピックの意義についての理解が深まったことを感じる事ができた。

★「ハス」と思ったことを自由にメモしよう。

7月20日(水) 8月9日(日) 2020東京オリンピック

53年後の開催地 東京(カシマ) 2020年の新種目が女子

近代オリンピックの起源は古代オリンピックから

【クーベルタンの思いとは？】

現代のオリンピックを創設した人

【オリンピックに聞いてみよう！】

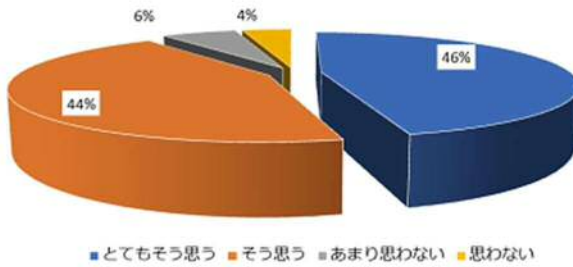
日本新記録を保持した

オリンピック

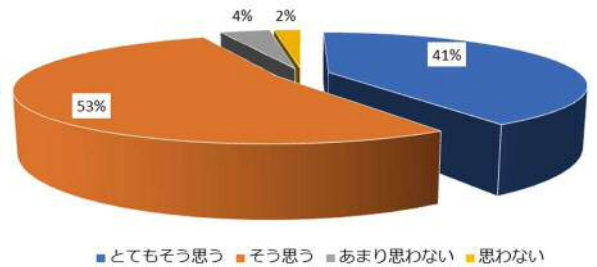


## ○アンケート結果から見た成果

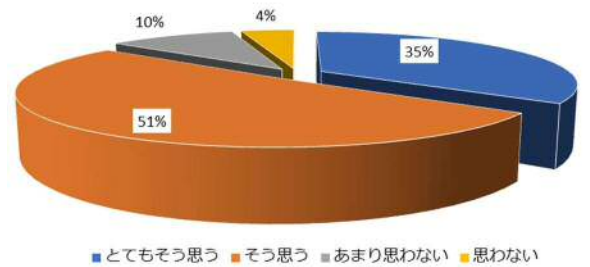
以前よりオリンピックへの関心が高まった



オリンピックの開催が楽しみになった



オリンピックの内容や歴史についてさらに知りたい



- 90%以上の生徒が、「オリンピックへの関心が高まった」、「オリンピック開催が楽しみになった」と答えた。また、「オリンピックの内容や歴史をさらに知りたい」と答えた生徒も85%を超える結果となった。元々の関心も高かったと予想するが、事業後においてこれだけ高い数値が出たことは大きな成果だと考えている。

## ○オリンピックへの感謝状より

ごしました小林さんの話を聞いて、「目標を紙に書く」ということがすごく自分に残ります。また自分の中で思い描いた目標を達成しようと思うのは簡単で、達成するための大切な事を見失うことがあると思うので、頭の中でではなく紙に書くという大切なことだと思い小林さんの話を聞いたその日に紙に目標を書きました。また、自分の得意分野を見つけることは想像以上に難しくそれを

切に思いました。しかし、この講演を通して「仲間」がいろいろおかげで自分のパフォーマンスに大きく関わってくるのだと、学びました。練習や大会、レースなどで、苦しい局面でも「仲間の力」が背中を押してくれるんだと思いました。だから、一つの練習、一つのレースなど、終わったら必ず「仲間」に感謝の気持ちをもって、日々、住むていきています。また、僕も小林さんと同

くることが、「できる」という気持ちを持つこと。中学では、大会前など、と、無理だ、ネガティブになっていたけれど、高校では、「私ならできる」と思っかんばろうと思います。

胸を打たれました。「あたり前の反対はありがとう」という言葉を聞いた時、自分が今、陸上を出来ていることが改め考えることが出来ました。たくさんの人の支えや応援があるからがんばれる自分が居ると思うので、辛い苦しい時、笑顔ではげましてくれる仲間や家族、先生の存在を大切にしたいと思います。

- オリンピック講演会と交流会のお礼として、陸上競技部員で感謝状を作成した。その文面には、「目標をもち、紙に書くことが大切」、「一つの練習、一つのレース後には仲間への感謝の気持ちをもつ」、「できる！という気持ちをもつ」、「あたり前の反対はありがとう」など、オリンピックが伝えたかった内容が、しっかりと心に刻まれたことが感じられる内容の手紙ばかりであった。

## ○新聞や学校ホームページでの取組紹介

- 地方の新聞に取組紹介の記事を掲載していただき、また学校HPでも紹介をした。地域の方に知っていただく機会とすることができた。

**「目標を明確に」**  
古知野中学校で  
オリンピック語る

江崎市の古知野中学校で12月11日、オリンピック・パラリンピック教育推進事業の一環として、本校で「目標を明確に」をテーマにした講演会が行われました。講演者は、陸上競技部の選手で、オリンピック・パラリンピック教育推進事業の一環として、本校で「目標を明確に」をテーマにした講演会が行われました。

12.11 オリンピック講演会

オリンピック・パラリンピック教育推進事業の一環として、陸上競技部の5000mで北京オリンピックに出場した、小林純平選手をお招きしてお話を聞く機会をもちことができました。

「人との絆（たすき）に込めた想い〜今できること、今しかできないこと」をテーマに、陸上競技との出会い、日本一に輝くまでの軌跡、本業の夢をもちこで人生が切り開かれること、挫折から救ってくれた仲間や家族の存在など、ステージ上や会場を出歩きながら素晴らしいお話をいただきました。言葉巧みにお話をしてくださり、笑いあり、感動ありの、引き込まれる内容の講演となりました。

講演後は、生徒を代表して駅伝部の男子生徒がインタビューを行い、最後は駅伝部女子主将の生徒からお礼の花束を贈りました。

オリンピック授業

東京で開催されるオリンピック・パラリンピックに向けて、文部科学省が中心となり、全国でオリンピック・パラリンピック教育推進事業という取組が行われています。

その事業の一環で、本校では、全学年の授業でオリンピックの歴史や意義などについて学んでいます。

授業は、クイズ形式で行われ、みんな楽しくオリンピックの知識を習得することができました。

【学校行事】 2018-12-11 19:49 up!

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p><b>○事前学習におけるオリンピック講師の紹介</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学習の中でオリンピック講師の紹介を行った。陸上競技でのオリンピック出場条件を紹介 → 実は 1500m では日本記録を出しても出場できないことを説明 → 1500m 日本記録保持者は小林祐梨子さん → 日本記録のラップタイム分析 → 自分の 1500m ラップタイムと比較 → 小林さんが来校してくださり講演会を開催することを紹介、という流れで小林さんを紹介したことで、生徒たちは驚きの声をあげ、来校を期待する雰囲気を生み出すことができた。</li> </ul> <p><b>○オリンピック講師がもつ日本記録への挑戦</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オリンピック講師がもつ、陸上競技 1500m の日本記録に挑戦する授業を行った。日本記録のタイムを分析してラップタイムを割り出し、実際に自分でも走ってみて、その記録の偉大さを感じさせることができた。</li> </ul> <p><b>○陸上競技部員とオリンピック講師との対談インタビュー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講演会后に、陸上競技部員と顧問による、ステージ上での対談インタビューを実施した。講演では聞けなかった、オリンピック講師の素顔にせまるような話を聞くことができ、会場を大いに盛り上げることができた。</li> </ul> <p><b>○部活動でのオリンピックとの交流会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本校の陸上競技部は数年にわたって県内の上位成績を収めており、部員たちの専門性が高いという特色をもっている。日本記録保持者であるオリンピックに対して、多くの専門的な質問が飛び交い、また、走りの助言をいただくことができ、たいへん有意義な時間とすることができた。</li> </ul>										
<p>8主な課題等</p>	<p><b>○アンケート結果から見えた課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学習やオリンピック講演会により、オリンピックへの興味関心を大いに高めることができたのは前述の通りであるが、「オリンピック開催に向けボランティアなどに関わってみたい」の質問については、39%もの生徒が「思わない」「あまり思わない」という回答であった。</li> </ul> <p>オリンピックについての知識や理解を深める学習によって、「見る」ことや「調べる」ことへの関心は高まったものの、自国開催にあたって、何らかのかたちで「参加する」という気持ちをもつまでには至らなかった。これは、授業の中で「オリンピックへの参加の仕方」について触れる場面を設定しておらず、どのように参加すればよいのか、どんな参加の仕方があるのかを知らないためであると考えられる。自国での開催は、一生のうち二度あるかどうかという貴重な機会である。日本全体で大会を盛り上げるためにも、何らかのかたちで「参加する方法」についての紹介をする場面を設定したいと考えている。</p> <div data-bbox="869 1014 1485 1323" data-label="Figure"> <p>オリンピック開催に向けボランティアなどに関わってみたい</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>21%</td> </tr> <tr> <td>そう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>15%</td> </tr> </tbody> </table> </div>	回答内容	割合	とてもそう思う	21%	そう思う	40%	あまり思わない	24%	思わない	15%
回答内容	割合										
とてもそう思う	21%										
そう思う	40%										
あまり思わない	24%										
思わない	15%										
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p><b>○パラリンピック種目の紹介と実技体験</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来年度はパラリンピックに焦点を当てたいと考えている。保健体育の授業を活用して、比較的体験しやすい「シッティングバレーボール」の実施をしたい。</li> </ul> <p><b>○修学旅行におけるパラリンピアンとの交流会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関東在住のパラリンピアンを宿舎にお招きし、交流会を開催したいと考えている。本年の取組と同様、事前学習において講師紹介をした上での交流会を実施したい。</li> </ul> <p><b>○パラ陸上競技大会のボランティア参加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地元の陸上競技場で、地区レベルのパラ陸上競技大会が開催される。陸上競技部員を中心に、審判員の補助などのボランティアを行いたい。</li> </ul>										